



JAPAN MONKEY CENTRE

FAX COVER LETTER

公益財団法人

日本モンキーセンター

赤見 理恵

送信先 報道各位

送信枚数 本紙を含めて 4枚

送信日 2014年 10月 15日

動物慰霊祭(サル供養)について

真っ青に澄んだ秋空が心地よい季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか？

さて、10月17日（金）に公益財団法人日本モンキーセンターは創設58周年を迎えます。毎年、創設記念日には、今まで日本モンキーセンターで亡くなったサルたちに感謝し冥福を祈る**動物慰霊祭（通称、サル供養）**を執り行っております。

今年は新たに**23種59頭**が加わり、**6417頭**を慰霊します。

動物慰霊祭には、園内の保安要員を交代しながら全職員が出席します。また小学校の子どもたちによる献花も予定しております。

一般のお客様にもご参列、ご焼香をしていただけますので、一人でも多くの方に冥福を祈っていただけるよう、ご案内いただければ幸いです。

動物慰霊祭 概要

日 時 : 2014 年 10 月 17 日 (金)

11:30 より 40 分ほど

(雨天決行・テントあり)

場 所 : ビジターセンター裏 動物慰霊碑(猿塚)前

進 行 : 飼育係長 堀込亮意 (52 歳、勤続 28 年)

弔辞朗読 : 飼育技術員 加藤真理子 (27 歳、勤続 5 年)

読 経 : 犬山善光寺導師

参列者 : 地元小学校の児童、一般来園者

日本モンキーセンター全スタッフ

お問い合わせ先

本件に関するお問い合わせは以下へお願いいたします。

〒484-0081 愛知県犬山市犬山官林 26

公益財団法人日本モンキーセンター 学術部

TEL : 0568-61-2327 FAX : 0568-62-6823 メール : info@j-monkey.jp

担当 : 園長 伊谷原一

学術部 高野智、赤見理恵、大橋岳、新宅勇太

今年亡くなったサルたち

ベニガオザルのユズ ♀

- ・ 1985年9月28日 来園
- ・ 2014年8月1日 老衰で死亡

年齢は不明ですが、おとなでモンキーセンターに来園して約29年が経ちますので、35才は超えているでしょう。ベニガオザルとしては記録的な長寿と言えます。ここ数年は入退院を繰り返しながらも、飼育員と獣医の細やかなケアで、とても長生きをしてくれました。つやのある白い毛が美しいサルでした。個別で給餌をするときに、水皿を両手で持って飲むようなおばあちゃんでした。ユズ、いままでありがとう。



台湾ザルのジャンヌ ♀

- ・ 1978年6月14日来園。
- ・ 2014年2月11日 老衰で死亡。

来園時に子どもだったとしても、35才を超えており、とても長生きでした。子どもや孫たちに囲まれ、群れの中の中心的な存在でした。写真は孫（キャロルみ）と一緒にいるジャンヌ（左）です。母親よりも世話をやいて、なかなか子どもを母親に返さなかったことも。ジャンヌ、長い間ありがとう。



チンパンジーのナオコ ♀

- ・ 1986年7月26日来園
マドリード動物園より
- ・ 2013年10月29日死亡
推定年齢40歳前後

ナオコは長細いスレンダーな体型で毛色も茶色。

独特の雰囲気を持った不思議ッコでした。

不機嫌になると芝生にお腹からスライディングしたり寒いときは大事な所を両手で隠し足早に移動したりお腹が空いたら指シャブリをしたりと、とっても愛らしい娘でした

27年間たくさんの思い出をありがとう



ドリルのエトナ ♀

- ・ 1992年9月2日生まれ。
- ・ 2014年5月3日
ガン性腹膜炎で死亡。

2006年までオスのデスモンドと同居していましたが、子どもには恵まれませんでした。2006年にデスモンドが死亡してからは1頭でくらしており、日本モンキーセンターのドリルの最後の個体となりました。

派手な顔のマンドリルと近縁ですが、ドリルの顔は鉄仮面のように真っ黒です。小柄なエトナも、その特徴的な顔で人気でした。いつも癒しをありがとう。

